

↓ 関西武夫原会この1年

常任幹事 朝長 和彦 (法32回卒)

関西武夫原会の平成25年度の活動は5月26日の琵琶湖疏水ハイキングから始まりました。4月に計画したものの雨天中止のためあらためて開催となったものでしたが、6名の参加者が初夏を思わせる気候の中12キロメートルを歩き心地よい汗を流しました。

関西武夫原会の年間でのメインイベントである総会・懇親会は平成25年9月7日(土)と例年に比べて早い時期の開催となりました。今年も大阪弥生会館で92名という多くの会員が集い楽しい時間をすごしました。これまで自粛されてきた「馬刺し」も復活し、恒例のビンゴゲームのほか、岡本事務局長の軽妙な語り口の中でのテーブルゲームなど和気あいあいの雰囲気でも盛り上がりましたが、やはり最後は、「武夫原頭に草萌えて」の大合唱で会を締めくくりました。また今年の総会・懇親会では、「武夫原会くまモンバッジ」が紹介され、会場内で販売も行われ、武夫原会の「公認(?)」徽章として飛ぶように売っていたようです。

また、11月30日(土)には第3回熊本大学関西連合同窓会が開催され、関西武夫原会からも「くまモンバッジでGO作戦」をキャッチフレーズに、32名の参加を得て、学部の垣根を超えた交流を図りました。

このほか関西武夫原会では様々な活動(万博公園紅葉狩り、ゴルフコンペ等)を行いました。関西武夫原会の個々の活動は、ホームページを通じ、広く紹介しております。累計アクセス数も7万件を超え、皆さん方に広く認知されてきております。今後も活動状況をアップしていきますので、皆さん方もアクセスしていただければ幸いです。

(<http://kansai-bufugenkai.net/>)

また、平成26年度の総会・懇親会は、9月6日(土)を予定しております。今年も多くの会員の皆さんのご参加をお待ちしております。

(ともなが かずひこ)

